



# 新しい朝

府中市立府中第十中学校  
学校だより No.5  
平成 29 年 7 月 20 日

## 夏休みに向けて

校長 竹内 康裕

一学期も終わります。四月から今日まであっという間、時間の速さには驚かされます。こう考えると、これからの約 40 日間の夏休みもあっという間に終わってしまうのでしょうか。通知表や夏季休業中の教育相談の内容などを参考にして、一学期をしっかりと振り返り、有意義な夏休みにしてほしいと思います。

夏休みという長い休みになると、「まあ、明日やればいいか。」とか「今日もやらなかった。まずいな。」という、逃げや心にひっかかるものをもったまま次の日へ次の日へと流してしまいがちです。私も経験したことがある失敗なので痛感します。自分のすべきことを毎日確実に実行することにエネルギーを注いでほしいと強く願います。

そのためには、まず目標を立てること、そして自分を鍛えることが求められます。目標をどこに置くのかは人それぞれに違いますが、自分の課題に向き合い、それを乗り越えようとする気持ちの向きは皆同じでしょう。まずは見通しをしっかりと、日々の努力について具体的に考えましょう。

「一粒の米」という話がありますので紹介します。

江戸時代、新井白石という偉い学者がいました。幕府の政治を改革するという大きな仕事をした人です。幼いころの彼は勉強が好きでなく、朝から晩まで遊びまわっていました。それを見た父親が彼にこんな話をしたそうです。「一粒のお米を取っても、お米が減ったかどうかはわからない。けれども一年間、二年、そして三年と、一粒ずつ取っていくと減ったことがわかる。反対に毎日お米を加えていくと増えたことがわかる。」と。

勉強や部活動等の積み重ねも同じです。一日だけ時間をかけて勉強をしたり練習をしたりしても、すぐに成績が上がったり上手になったりすることはありません。けれども、少しずつでも毎日努力を続けると、一年後・二年後には理解できるようになっていたり、覚えていたり、上手になっていたりします。

さらにうれしいことに、努力を段階的に重ねると、成果は加速的に上昇することもあるそうです。例えば、10m を泳げるようになった人が、そこからしばらくは何度練習しても 25m に届かない日々が続きます。しかし、そうした繰り返しの中、ある日突然 25m を泳げるようになる。そんなことがあるそうです。毎日努力をしてもなかなか成長を実感できない日の連続ですが、それは目には見えないだけで、その努力は身体と脳に確実に蓄えられているのです。一定の蓄えができると、いっぺんに目に見えるような成長を実感できるそうです。

NHK の「プロフェッショナル」というテレビ番組で聞いた言葉が印象的でした。「当たり前前を当たり前前にひたすらやり続けると、それが当たり前前ではなく来る時が来る。」

今年の夏休みは 39 日間です。努力を続けることによる成長を信じ、後半になってから焦ることのないよう、初日から計画的にしっかりと過ごしましょう。

### ■□ プール完成 ■□

7月6日(木)、①校時、3年1・2組女子の水泳の授業に先立って「プール開き」を行い、プールで事故が起こらないこと、そして、水の中で身を守る力と泳ぐ力が高まることを祈願しました。ステンレスの板を張り合わせて作った銀色のプールです。塗装していないため塗装がはがれて目に入るなどの心配が要りません。温水シャワーや熱くならないプールサイド、ベンチ、だれでもトイレなど、いろいろな工夫がされている素敵なプールです。



## ■□ 第1回ふれあい月間 ■□

6月は東京都のすべての学校で取り組んでいる「ふれあい月間」でした。「ふれあい月間」の目的は、①いじめの防止、②自殺の防止、③不登校の対策、④犯罪・非行の防止です。

6月25日(日)、新潟県新発田市の中学2年生男子生徒が自宅で自殺しているのを少年の父親が発見しました。「学校でいじめられている」という家族への訴えがあったということですが、いじめと自殺の因果関係はまだ明らかになっていません。しかし、何らかの理由で苦しんで苦しんで苦しんだ末に死を選んでしまったのだらうと思います。また、22日(木)には、歌舞伎俳優の市川海老蔵さんの妻で、フリーアナウンサーの小林麻央さん(享年34)が、乳がんを公表してから約1年の闘病生活の末、お亡くなりになりました。どちらも今となっては、ご冥福を祈るしかありません。たくさんの悲しみの中から、『命の大切さ』について再認識してほしいと思います。

「ふれあい月間」の取り組みの一環として、学校では、いじめの未然防止のために、「いじめ及び学校生活や友人関係に関するアンケート」を実施しました。少しでも心配な生徒については面接を行って状況を確認しましたが、現在のところ、深刻な問題は起こっていません。しかし、いじめがなかったわけではありません。残念ながらいじめはありましたが、事実を確認し、保護者とも連絡を取りながら解決に向けて対応することができました。「いじめは、いつでも、どこでも、誰にでも起こる可能性がある」という認識を大原則として、いじめ根絶に向けて努力したいと考えています。「いじめをする人がいるか、いないか」ということよりも「いじめが起こりやすい雰囲気か、起こりにくい雰囲気か」ということの方が大切です。ご家庭や地域と協力して、思いやりのある子供たち、正義感のある子供たち、勇気をもって正しく行動できる子供たちを育てていきたいと思っています。

## ■□ 体罰根絶 ■□

所沢の小学校で教員が児童に「3階の窓から飛び降りろ」と言ったという報道をテレビで見て、心を痛めた方も多かったのではないのでしょうか。我々教員も同じ気持ちです。

「いじめ」と同様に「体罰」も絶対にあってはならないものです。学校では、体罰を根絶するために職員の研修を行っています。職員一人一人が体罰をしない、させない、許さない決意を固めています。そして、本校では、『言葉と心(愛)でgoodコミュニケーション』をスローガンに体罰を根絶します。ご心配なことがございましたら、遠慮なくご相談ください。



## ■□ ボランティア活動 ■□

九州北部は記録的豪雨によって甚大な被害を受けました。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。そんな中、3連休には全国からとても多くのボランティアの方々が訪れ、土砂をかき出すなどの作業を行っている様子がテレビで報道されていました。「少しでも困っている人の力になりたい」という思いを行動に表している方々に尊敬と感謝の気持ちでいっぱいです。頑張ってください。

ところで、ボランティアとは何でしょう？ そこには4つの原則があります。

- ①自発性…ボランティアは個人の自発的な自由な意思によって行われる活動です。
- ②社会性…ボランティア活動はなんらかの形で社会へ影響を与えています。
- ③無償性…ボランティア活動は金銭や物品などの見返りを求めない活動です。
- ④先駆性…ボランティアは住民が独自の考えによって先駆的な、創造性豊かな活動ができます。

## 【社会を明るくする運動】 法務省が主唱する犯罪や非行のない地域社会を築く運動です。

7月3日（月）、府中駅フォーリス前にて、「社会を明るくする運動」の街頭広報活動が行われました。市内全中学校の生徒会代表生徒が集まって、大きな声でチラシを配りました。



## 【地域清掃】

7月5日（水）、生徒会主催の地域清掃が行われ、240名の生徒が参加しました。思ったよりもゴミが少なかったようですが、一生懸命にゴミを探して拾っていました。学校に戻るとPTAの方々が冷たい飲み物を用意してくださり、「ほっと一息」みんな充実した表情をしていました。生徒会役員の「地域の方々に感謝の気持ちを表しましょう」という言葉が印象的でした。



## 【五小・朝の挨拶ボランティア】

7月5日（水）と7日（金）の朝、五小の門で、十中生が小学生と一緒に挨拶運動を行い、2日間で延べ50名が参加しました。大きな声で「語先後礼」小学生の見本となれるよう頑張っていました。



## 【西府文化センターまつり】

7月15日（土）と16日（日）の2日間、西府文化センターまつりが行われました。1日目は、吹奏楽部が炎天下の中、素晴らしい演奏を聴かせてくれました。アンコールにも応え、最後に丁寧に挨拶をすると大きな拍手と歓声「ブラボー」に包まれました。

また、青少対の街頭広報活動に5名の生徒がボランティアで参加しました。地域の方々に青少対が子どもたちの健全育成のために活動していることをチラシを配ってPRしてくれました。

2日目は、輪投げゲームとビンゴ大会のお手伝いに6名の生徒が参加しました。とても積極的に活動し、小さい子のお世話もしてあげたり、いいお兄さんぶりを発揮していました。



## ■□ 趣味や得意なこと、隠れた才能を活かしてみませんか ■□

夏休みにあたって、作品募集の案内がたくさんきていますので紹介します。すでに美術の授業で扱っていたり、夏休みの課題になっているものもあります。興味があったら応募してみてください。

### 【作文・ポスター・標語募集】

- ◆薬物乱用防止ポスター・標語 <締切> 9/15 (金)
- ◆防災標語コンクール <締切> 9/15 (金)
- ◆防災ポスターコンクール <締切> 10/31 (火)
- ◆非行防止啓発ポスター <締切> 9/15 (金)
- ◆植物画コンクール <締切> 9/30 (土)
- ◆「税の標語」募集 <締切> 9/5 (火)
- ◆「中学生の主張」作文募集 <締切> 7/20 (木)
- ◆おかねの作文コンクール <締切> 9/20 (水)
- ◆マイバッグコンクール <締切> 9/8 (金)
- ◆憲法ポスター展 <締切> 8/31 (木)
- ◆JICA 国際協力中学生エッセイコンテスト <締切> 9/11 (月)
- ◆心のバリアフリー普及啓発ポスターコンクール <締切> 9/11 (月)
- ◆府中市ごみ減量対策・3R推進ポスターコンクール <締切> 9/1 (金)
- ◆技術・家庭科や職場体験から得たものについての作文コンクール <締切> 9/13 (水)
- ◆「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール <締切> 9/8 (金)
- ◆花王国際こども環境絵画コンテスト <締切> 9/6 (水)
- ◆東洋大学「現代学生百人一首」 <締切> 10/18
- ◆「犯罪被害者週間」の標語募集 <締切> 7/28
- ◆緑化運動ポスター原画・標語募集 <締切> 9/10
- ◆水道週間ポスター・作文コンクール <締切> 9/8 (金)
- ◆雨活アイデアコンテスト <締切> 10/14 (土)
- ◆受信環境クリーン図案コンクール <締切> 9/1 (金)
- ◆ボランティアスピリット賞 <締切> 9/11 (月)
- ◆写真コンテスト「はたらくすがた」 <締切> 9/11 (月)
- ◆「私の折々のことば」コンテスト <締切> 10/15 (日)
- ◆交通安全ファミリー作文コンクール <締切> 9/10 (日)
- ◆「わたしたちのくらしと生命保険」中学生作文コンクール <締切> 9/8 (金)
- ◆「宇宙の日」記念全国小・中学生作文絵画コンテスト <締切> 7/31 (月)
- ◆おはなしエンジェル子ども創作コンクール「キミだけの物語」 <締切> 9/11 (月)
- ◆国際理解・国際協力のための全国中学生作文コンテスト <締切> 9/5 (火)
- ◆全国学芸サイエンスコンクール <締切> 9/27 (水)
- ◆紙りサイクルコンテスト <締切> 10/31 (火)
- ◆「ジュニア・ SHIPPING」ジャーナリスト賞 <締切> 10/31 (火)

詳しくは2階体育館通路の壁に掲示してあります。直接申し込んでいただいて構いません。不明な点がありましたら副校長までどうぞ。

優秀作品に選ばれるとは、表彰され、賞品がもらえるものもあります。

### 【参加者募集】

- 「北方領土」に関するスピーチコンテスト(北方領土問題対策協会) <締切> 10/31 (火)
- 弁護士と一緒に憲法ポスターを描いてみよう！(東京弁護士会) <締切> 8/10 (木)

### \*\*\* 標準服(冬服)の無料修理サービスについて \*\*\*

本校の標準服を取り扱っている「ヤスダ」と「田中屋」では、6月1日～7月31日の期間、標準服の丈出し(1回限り)やほころびの修理を無料で行っていますのでご利用ください。なお、この期間以外は有料となりますのでご注意ください。もうすぐ無料修理サービス期間は終了になります。

— 有意義な夏休みをお過ごしください —